

研究報告会

グローバルサプライチェーン研究 ～日本企業・静岡企業への提言～

プロフィール



か りゅう
柯 隆

●静岡県立大学グローバル地域センター 特任教授
●東京財団政策研究所 主席研究員

1963年中国南京市出身。1994年名古屋大学大学院経済学研究科修士課程修了(経済学)。長銀総合研究所国際調査部研究員、富士通総研経済研究所主席研究員を経て、2018年から現職。中国経済・金融を専門とする日本の代表的エコノミスト。分析力に定評があり、国内外で執筆・講演活動を行う。著書に、「『ネオ・チャイナリスク』研究: ヘゲモニーなき世界の支配構造」、「中国「強国復権」の条件: 「一帯一路」の大望とリスク」(第13回樺山純三賞受賞)ほか。



ほり ぐち むね たか
堀口 宗尚

●千代田化工建設株式会社 執行役員
●京都大学経営管理大学院経営研究センター 特命教授

日本企業の海外進出をサポートする(株)国際協力銀行において、アジア向け融資、海外投資・金融動向の分析等を担当後、千代田化工建設(株)で、ファイナンス組成支援やインテリジェンス業務等を担当。京都大学では、インフラと地方創生、サプライチェーンと経済安全保障等につき研究中。共著等に『プロジェクトファイナンスの実務』、『イスラム金融―仕組みと動向』、『国際ビジネス用語事典』。早稲田大学大学院法学研究科修了(修士)。



やま もと たか くに
山本 隆邦

●株式会社ミツトヨ 顧問

1950年兵庫県竜野市生まれ。1973年東京理科大学工学部を卒業後、1973年(株)山善入社。2011年執行役員システムエンジニアリング統括部長、2015年上席執行役員国際本部長、2016年常務執行役員機械事業部長を歴任し、2018年退社。勤務中は中国、インド、東南アジア、アメリカ、ヨーロッパなど世界各国を訪問し実務に当たる。2018年11月より(株)ミツトヨと常勤顧問契約。現在は社長の要請によりスマートファクトリーの担当を受け持つ。



つね とも ひとし
恒友 仁

●一般財団法人静岡経済研究所 常務理事

1966年静岡市生まれ。1989年慶應義塾大学経済学部を卒業後、(株)静岡銀行に入行。市場営業部、香港支店を経て、資金証券部証券投資グループ長、資金為替グループ長、資金証券部長を歴任するなど、金融市場に関する経験が豊富。2017年(一財)静岡経済研究所に入所し、2021年より現職。専門分野は金融市場、マクロ経済。地域シンクタンクとして静岡県経済を俯瞰し、課題を明らかにするとともに解決に向けて提言を行う。



てい か
丁 可

●独立行政法人日本貿易振興機構アジア経済研究所開発研究センター 主任研究員

中国南京市出身。名古屋大学大学院経済学研究科博士課程修了、博士(経済学)。2005年アジア経済研究所入所。専門は、企業・産業研究、中国経済論。主な著作に、『中国 産業高度化の潮流』(今井健一氏と共に編著、ジェトロ・アジア経済研究所、2008年)、Market Platforms, Industrial Clusters and Small Business Dynamics: Specialized Markets in China (Edward Elgar, 2012)など。ほか論文多数。